

住みたい 住み続けたいまち 海老名

2022

令和4年4月1日号

No.1226

4 / 1

広

報

えびな

- P2 公共施設の駐車場
5月9日から一部有料化
- P4 新型コロナウイルス感染症関連情報
- P5 環境に優しい設備と車の購入費の
一部を補助



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

運動公園駐車場 出入り口を変更します

海老名運動公園駐車場のゲート設置に伴い、西側駐車場と貫抜川駐車場の出入り口を変更します。



西側駐車場
ゲートを入り口に1カ所、出口に2カ所設置します。河川敷への進入経路は変わりません。



貫抜川駐車場
北側の出入りにゲートを設置します。南側の出入り口は封鎖となり、利用できません。

4月11日から発行開始

市民割引 カード

市内在住の方が駐車場を割引料金で利用できる市民割引カードの発行を、4月11日(月)から開始します。申請受け付け後、即日発行します。

有料化開始直後は申請窓口の混雑が予想されます。有料化前の申請にご協力をお願いします。



申請方法

申請者本人が下表のいずれかの場所で申請書に記入、提出します。申請当日に発行されます。代理申請はできません。休館日などの詳細は市ホームページをご覧ください。

市内在住の方 無料 運転免許証

申請場所	時間
えびな市民活動センタービナレッジ 2階受付	9時～22時
文化会館 1階特設会場	9時～21時
中央図書館 1階受付	
総合福祉会館 1階受付	
海老名運動公園総合体育館 1階受付	
北部公園体育館 1階受付	8時30分～17時15分
市役所(市民活動推進課/文化スポーツ課/地域包括ケア推進課)	
えびなこどもセンター(学び支援課)	

※中野公園は申請窓口がありません。事前に他の施設で申請してください。
※施設の開館時間は変更になる場合があります。

**市役所に
特設会場を設置** 期 4月11日(月)～15日(金) 時 9時～12時
場 市役所エントランスホール

利用方法

入口
券機から駐車券を受け取ります。

出口

- 精算機に駐車券を挿入します。料金が表示された後、市民割引カードを挿入します。
- 精算機から出てくる市民割引カードを受け取り、表示された料金を支払います。カードの取り忘れにご注意ください。



公共施設の駐車場 5月9日から一部有料化

【制度に関すること】企画財政課 ☎(235)4634

【施設や手続きに関すること】えびな市民活動センター/市民活動推進課 ☎(235)4794

文化会館・スポーツ施設/文化スポーツ課 ☎(235)4927

中央図書館/学び支援課 ☎(235)4926

総合福祉会館/地域包括ケア推進課 ☎(235)4950



将来的な人口減少や少子高齢化による財源不足が見込まれる一方、公共施設を安心して利用できる環境とサービスを維持するために大規模改修などが必要であり、維持管理費用の増加も懸念されます。財源確保のほか、駐車場を利用する方と利用しない方の負担や公平性の見直しのため、公共施設附帯駐車場の一部を有料化します。

対象施設 と料金

駐車場有料化の対象施設と料金は下表のとおりです。市内在住の方は、市民割引カードの利用で割引料金が適用されます。マイクロバスなどの大型車の駐車料金は1回2,000円です。自動二輪、自転車は有料化の対象外です。

施設名	駐車場開場時間	料金	
		入庫から1時間	以降1時間あたり
えびな市民活動センタービナレッジ ビナスポ	8時30分～22時30分	無料	200円 市民割引カード利用 100円
文化会館 中央図書館 総合福祉会館			
海老名運動公園			
北部公園	6時30分～21時30分		
中野公園	8時30分～17時30分		

※海老名中央公園地下駐車場は、市民割引カードの対象外です。

無料・減免の方

●無料(不徴収)

障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料(不徴収)です。利用当日、施設の窓口で障害者手帳を提示してください。

●減免

対象は次のとおりです。詳細は、各担当課へお問い合わせください。

- 市主催事業などの役員や講師、審判、来賓 など
- 市内小・中学校の学校行事の主催者や講師 など
- 市が委託する福祉・スポーツ・文化団体などが主催する行事の運営者 など

海老名駅駅間地区に「海老名市新型コロナウイルス ワクチンデスク」を開設

健康推進課 ☎(235)7880

業務内容

- 1 ワクチン接種に関する予約・相談**
集団接種の予約、接種に関する相談に応じます。
- 2 接種券の発行・再発行**
転入や紛失、破損などに伴う接種券の発行を行います。
- 3 新型コロナウイルス感染症予防接種証明書(ワクチンパスポート)の発行**
証明書の申請は郵送が原則ですが、即日発行が必要な場合に限り受け付けます。
- 4 夜間の集団接種に関する業務**
4月12日(火)～5月24日(火)の毎週(火)(4月29日、5月3日・6日除く)は、7階で夜間の集団接種を行います。予約方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

4月4日(月)、「海老名市新型コロナウイルスワクチンデスク」を、同日オープンの「ビナガーデンズパーチ」6階クリニックモール内に開設します。市役所内で行っている新型コロナウイルスワクチン接種に関する業務を期間限定で行います。

期 4月4日(月)～7月29日(金)(土(日)祝除く) 時 11時～20時
場 ビナガーデンズパーチ6階(めぐみ町3-1)



武田／モデルナ社製ワクチンの有効性と安全性

海老名市新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル ☎0570(097)050(ナビダイヤル)

1回目・2回目接種をファイザー社製ワクチンで行った人に対して、3回目接種をファイザー社製、武田／モデルナ社製で行った研究によると、ファイザー社製よりも、武田／モデルナ社製を用いた方が、抗体価がより上昇し(感染予防や重症化予防により高い効果が期待できる)、副反応は1回目・2回目接種と同程度であったという結果が報告されています。参考：神奈川県ホームページ

ワクチン接種に関する相談

海老名市新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル
☎0570(097)050(ナビダイヤル) 時 9時～17時(土(日)祝も対応)

症状に関する相談

海老名市新型コロナウイルス感染症コールセンター
☎046(235)5234 ☎046(235)7015
時(月)～(金)9時～17時(土)9時～12時(日祝除く)

自宅・自主療養者などを支援

市の自宅療養者支援チームが、食料・生活必需品の購入代行や燃やせるごみの回収、健康状態の確認を行います。お気軽にご相談ください。

相談から支援までの流れ

自宅療養や自主療養などで外出できず、親族などから支援を受けることが困難でお困りの方

相談・支援要請

自宅療養者支援ダイヤル
☎046(235)5242
☎046(231)2343
時 9時～17時(土(日)祝も対応)

支援

- 食料・生活必需品の購入代行
- 燃やせるごみの回収
- 健康状態の確認

環境に優しい設備と車の購入費の一部を補助

補助金の申請は、設置工事着手または車の新規登録の2週間前までに直接環境政策課へ。詳細は、同課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

- 4月1日(金)～令和5年2月28日(火)(予算額に達し次第終了)
- 案次の要件を全て満たすこと
- 市内の自宅または事業所に設置・導入する
- 新規の設備・車両である
- 市税などの滞納がない
- 令和5年3月31日(金)までに設置・導入し、完了報告ができる



燃料電池自動車

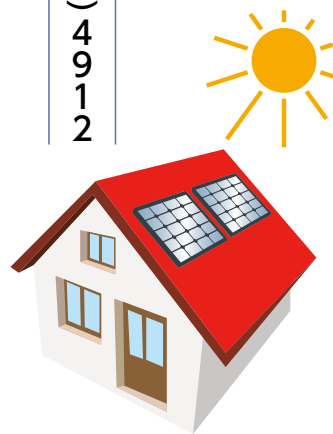
補助金対象一覧 (☑スマートハウス加算対象)

対象	概要	補助額
太陽光発電施設 ☑	太陽光から発電するシステム。発電源が太陽光のためCO ₂ を排出しません。	2万円/kW (上限20万円)
定置用リチウムイオン蓄電池 ☑	太陽光発電施設で発電した電力を蓄えるシステム。日中発電した電力を蓄えて夜間に使用でき、節電につながります。	7万円
エネファーム ☑ (家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)	水素と酸素で発電し、発生した熱で給湯するシステム。エネルギーが無駄なく活用できます。	6万円
HEMS ☑ (住宅用エネルギー管理システム)	家庭でのエネルギー消費量や家電などの稼働状況を「見える化」するシステム。省エネ意識向上につながります。	1万円
電気自動車	電気を動力にして走る車。走行中に排気ガスを排出しません。	15万円
燃料電池自動車	水素と酸素を燃料にして走る車。走行中に水以外排出しません。	40万円

同時設置で加算金

スマートハウス加算	上表の「太陽光発電施設」「HEMS」と、「定置用リチウムイオン蓄電池」または「エネファーム」の3設備を同時に設置する場合に加算します。	2万円
-----------	---------------------------------------------------------------------	-----

環境政策課 ☎(235)4912



「広報えびな」の共通マークとルール

- 日 日時・日にち 期 期間 時 時間 場 場所 対 対象 定 定員 内 内容 講 講師 費 費用 持 持ち物 他 その他 任 任期
- 条 条件 主 主催 E Eメール P ホームページ 問 問い合わせ 申 申し込み 予 予約制 祝 祝日を除く 休 休み
- 高 高齢者対象の教室など
- えびな健康マイレージ対象
- 市外局番…省略しているものはすべて「046」です
- 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください
- 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～(金)8時30分～17時15分」

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。



「住みたい住み続けたい」を支援

岡住宅まちづくり課 ☎(235)9606

住宅の取得・リフォーム・解体の補助を下表のとおり行います。申請後に審査があり、いずれも予算額に達し次第終了します。詳細は、住宅まちづくり課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。申請用紙などは同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。



補助制度案内ページ

名称	新規 住宅取得支援事業補助金		三世帯同居支援リフォーム助成金	新規 木造住宅解体工事費補助金
	子育て世帯支援型	近居・同居支援型		
対象	中古住宅の購入		三世帯が同居する住宅のリフォーム	耐震性のない住宅の解体工事
金額	最大50万円(基本額30万円+加算額各10万円) 〈加算条件〉 ①市外からの転入者 ②市が定める「中古住宅流通促進区域」の住宅を購入		上限20万円 (工事費の2分の1を助成)	最大50万円(基本額30万円+加算額各10万円) 〈加算条件〉 ①所有者などが非課税世帯 ②当該住宅が空き家 (工事費の2分の1を補助)
主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ●世帯主と配偶者が50歳未満で、18歳以下(令和5年3月31日時点)の子がいる方 ●親世帯が1年以上市内に居住し、子世帯が中古住宅の購入者 		<ul style="list-style-type: none"> ●三世帯同居している、または新たに三世帯同居する方 ●満22歳以下(令和5年3月31日時点)の孫がいる世帯(出生予定を含む) ●住宅の所有者かつ工事契約者 ●市に届け出をしている施工業者の工事 ●着工前の工事 ●10万円以上の工事 	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和56年5月31日以前に建築確認を受け、建築工事に着手した住宅 ●在来工法による木造2階建て以下の住宅 ●耐震診断の結果、総合評価点が1.0未満の住宅 ●着工前の工事
	<ul style="list-style-type: none"> ●築10年以上の一戸建て住宅またはマンションの専有部分 ●購入費用が500万円以上 ●売買契約日から1年以内 ●令和4年1月1日～12月31日に居住開始 ●耐震性を有している住宅 			
申請期間	5月9日(月)～令和5年2月28日(火)の(月)～(金)(祝除く)		4月11日(月)～12月28日(水)の(月)～(金)(祝除く)	

魅力ある住宅づくり支援リフォーム助成金

海老名市に1年以上住民登録があり、住宅の所有者で居住者かつ工事契約者などの要件を満たす方は、「魅力ある住宅づくり支援リフォーム助成金」の対象となる場合があります。詳細は、海老名商工会議所(☎231・5865)へお問い合わせください。



猫と共に暮らすための補助制度

岡環境政策課 ☎(235)4912



猫の不妊および去勢手術費用補助

猫の不妊および去勢手術費用を補助します。補助は1年度内に2匹まで。

【対象】市内在住の方・市内事業者
【対象猫】飼い猫または手術後に飼う猫(生後6カ月未満の猫は獣医師に確認)

【補助額】不妊手術1匹5000円、去勢手術1匹3000円

【申し込み】事前に環境政策課へ必要書類を提出



猫マイクロチップ装着費用補助

飼い猫へのマイクロチップ装着費用を補助します。災害などで離れ離れになったときに、マイクロチップを読み取ることで飼い主を特定できます。補助は1年度内に2匹まで。

【対象】市内在住の方・市内事業者。ただし、営利目的で飼育している方を除く

【補助額】1匹2500円(指定登録機関への登録料を含む)

【申し込み】事前に環境政策課へ必要書類を提出

【その他】指定登録機関への所有者情報登録が必要

飼い主がいない猫

TNR活動を行う個人・団体対象猫の不妊および去勢手術費用補助

飼い主がいない猫を捕獲し、不妊・去勢手術を受けさせ、元の場所へ戻す「TNR活動」の費用を補助します。

【対象】登録団体・市内在住の18歳以上の方・市内事業者

【補助額】1匹5000円

【補助要件】個人や事業者は事前に市の講習を受講していること、不妊・去勢手術時に耳先カットを施すこと など



TNR活動講習会

TNRの概要や活動の留意点、補助制度などを学びます。3年ごとの更新制です。

5月2日(月)14時～15時 岡市役所401会議室 〇TNRを実施予定で市内在住の18歳以上の方・市内事業者など 〇先着30人 〇無料 〇4月4日(月)から、電話または直接環境政策課へ。22日(金)締め切り



マナーを守りましょう

無責任な餌やりはやめましょう

猫は繁殖力が高い動物です。無責任な餌やりはふん尿で周囲を汚すだけでなく、繁殖して不幸な猫を増やすことにもつながります。餌を与える場合は、食べ残しの片付けやふんの処理などの適切な管理を行い、不妊・去勢手術の実施や新しい飼い主を探すなどの努力をしましょう。

猫の飼育は屋内で

近隣とのふん尿トラブルなどを防止でき、交通事故などの危険から猫を守ることができます。

動物の遺棄は犯罪です

愛情を注ぐだけでなく、適切に最後まで飼うということも飼い主の責任です。動物の遺棄は交通事故などの危険にさらしたり、野良猫の繁殖などにつながってしまいます。

地域とつながり、災害に備える 自治会に加入しませんか

☎海老名市自治会連絡協議会事務局(地域づくり課内) ☎(235)4793



自治会は、地域の人たちが安心して生活できる住みよいまちを目指してさまざまな活動を行っています。特に力を入れているのが防災です。「いざ」という時に「共助」の力を発揮できるよう、自治会に加入し、地域の絆を深めませんか。



自治会の防災の取り組み



自主防災組織の結成

災害時、地域住民が円滑に活動できるよう、自治会長をリーダーとした「自主防災組織」を自治会ごとに結成しています。日頃から防災意識の啓発や避難経路の確認など、災害に備えた自主防災訓練を行っています。

地域の防災リーダー「防災指導員」の育成

自主防災組織には、自治会から選任され市の研修・認定を受けた「防災指導員」がいます。自治会と協力して、防災備蓄倉庫や街路消火器の点検、防災啓発活動などを行い、地域の防災に取り組んでいます。

防災備品の整備

自治会館などに防災倉庫を設置し、防災備品を備蓄しています。

地区防災計画の作成

自治会を中心として、地域の特性を考慮した「地区防災計画」の作成に取り組んでいます。

上今防災フェスの様子



起震車体験



防災啓発映像の上映



地域の避難経路図や防災啓発ポスターの展示



加入するには

居住する地区の自治会長へお問い合わせください。自治会長は海老名市自治会連絡協議会で案内します。

加入者に特典

自治会加入者カードを発行

海老名市自治会連絡協議会は、自治会に加入している方に店舗などで割引が受けられる「自治会加入者カード」を発行しています。詳細はお問い合わせください。



随時募集

協力店舗など

自治会加入者カードの協力店舗などを募集しています。市内外は問いません。詳細は、海老名市自治会連絡協議会事務局へお問い合わせください。

頑張る中小企業と店舗を応援

☎商工課 ☎(235)4843 ☎(233)9118

地域経済や雇用を支える中小企業と店舗を応援する補助金制度を紹介します。詳細は、商工課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

◆中小企業振興支援事業

市内で1年以上操業している中小企業者などが対象です。
 申4月1日(金)から、エントリー用紙を郵送・ファクスまたは直接商工課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。5月13日(金)必着

支援メニュー	補助金額
ホームページの制作・リニューアル	ホームページの制作・リニューアルの委託に要する費用の2分の1(上限15万円)
求人広告の掲載	求人広告掲載費用の2分の1(上限10万円)
展示会などへの出展	展示会などの出展料、会場設営費などの2分の1(上限15万円)
生産性向上などの設備導入	導入費用の総額が500万円以上1,000万円未満で20万円、1,000万円以上で50万円
産業財産権の取得	産業財産権の取得に要する費用の2分の1(上限10万円)
環境施設の設置(LED照明設備、業務用生ごみ処理機など)	設置する環境施設により異なります(例)LED照明設備設置は20万円、業務用生ごみ処理機設置は費用の4分の3(上限100万円)
依頼試験の実施	依頼試験や機器使用に要する費用の2分の1(上限10万円)
人材育成(研修)	研修などの受講料の2分の1(上限5万円)
ISOなどの認証取得	認証取得に要する費用の2分の1(上限20万円または50万円)

◆店舗の改装・改修費用を助成

小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業を5年以上営む店舗、空き店舗・空き家を活用した新規開業店舗が対象です。詳細は、海老名商工会議所 ☎(233)15865へお問い合わせください。

「えびなものづくりガイド」掲載企業を募集

ビジネス機会の創出のため、市内企業の優れた製品や技術を市内外に発信する冊子です。商工課・海老名商工会議所・展示会などで配布します。
 ☑市内製造業者☑無料☑電話で商工課へ。4月28日(木)締め切り



高齢者生きがい教室



☎地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

◆書道教室(全5回)

初心者対象の教室です。
 日4月15日～5月20日の毎週(金)(4月29日除く) 時13時30分～15時30分 定員10人 講師 澁谷八重子氏(日本書道教育学会師範) 持書道道具 申4月7日(木)必着

◆水彩画教室(全5回)

生物や花などを描きます。
 日4月21日～5月19日の毎週(木) 時10時～12時 定員10人 講師 中野百合子氏(第一美術協会会員) 持水彩画道具 申4月11日(月)必着

◆パソコン教室(全5回)

ワードとエクセルの基本操作を学びます。パソコンは用意します。
 日4月29日(金)(祝)～5月3日(火)(祝) 時【Aコース】10時～12時【Bコース】13時30分～15時30分 定員各コース8人 講師 高橋貴美子氏(パソコンインストラクター) 申4月15日(金)必着

※共通事項

場第一高齢者生きがい会館☑市内在住の60歳以上で、全5回参加できる方☑無料☑往復はがき(1人1枚)に、教室名・コース名(パソコン教室のみ)・住所・氏名・年齢・電話番号を、返信用表面に住所・氏名を記入し、〒2430410 杉久保北2-3-4 第一高齢者生きがい会館「〇〇教室係」へ☑応募多数の場合は抽選。詳細は、海老名市シルバー人材センター ☎(233)3001へお問い合わせください

海老名市都市間交流協会 会員を募集

海老名市都市間交流協会事務局(市民活動推進課内)
☎(235)4794

海老名市都市間交流協会は、姉妹都市の宮城県白石市・北海道登別市、災害協定都市との交流窓口として、さまざまな事業を行っています。会員には都市間交流を目的とした特典があります。詳細は、同協会事務局へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

入会方法

申込書と会費を直接海老名市都市間交流協会事務局またはえびにゃハウスへ。用紙は同協会事務局で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。

会員特典

- 【共通】●えびにゃハウスのお買い物が1割引
- 「えびな市民まつり」の姉妹都市特産品販売ブースで使用できる割引券の配布
- 【個人】●会員限定企画への参加
- 白石市内・登別市内の提携旅館の宿泊費補助
- 【団体】●白石市・登別市との交流を目的に実施する事業費の一部補助

会員区分と年会費

区分	個人会員		団体会員(10人以上)	
	市内	市外	一般	法人
区分	市内在住・在勤・在学の方	左記以外の方	教育・文化・スポーツ・福祉などの公共的活動を行う団体	市内に事務所などの拠点を置く法人
年会費	2,000円 ※中学生以下は無料	3,000円 ※中学生以下は2,000円	1万円	3万円
注意事項	会員の区分により特典が異なります			

姉妹都市

スポーツ・文化・教育など、さまざまな面で交流を深めています。

宮城県白石市



白石城

北海道登別市



登別地獄谷

災害協定都市

災害発生時に相互支援を行います。

北海道羽幌町・山形県白鷹町・茨城県那珂市・茨城県桜川市・群馬県太田市・新潟県新発田市・長野県須坂市・愛知県豊田市・愛知県東海市

令和4年度海老名市都市間交流協会 通常総会

会員対象の総会です。
日4月15日(金)10時30分から場市役所401会議室

救命講習開催のお知らせ

固警防課 ☎(231)0932

急病人やけが人が発生したとき、居合わせた人の確かな応急手当てで救える命があります。講習会で応急手当てに関する正しい知識と技術を身に付けませんか。

◆普通救命講習(Ⅰ)

心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学ぶ講習。講習時間は3時間。

◆普通救命講習(Ⅱ)

主に乳児・小児に対する心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶ講習。講習時間は3時間。

◆上級救命講習

普通救命講習(Ⅰ)に筆記試験・実技試験が加わるほか、乳児・小児に対する心肺蘇生法、三角巾の使い方、骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学ぶ講習。講習時間は8時間。

日(Ⅰ)5月22日(日)9時～12時 (Ⅱ)13時～16時、
(上級)26日(木)9時～18時
時場本署(市内在住・在勤・在学の中学生以上の方)各回先着8人費無料
申4月5日(火)9時から電話で。24時間受け付け
他災害発生時などは中止・変更になる場合があります



修了者には修了証を交付します

AEDを 無料貸し出し



市内で開催されるスポーツ大会などのイベントにAEDを無料で貸し出します。詳細は、警防課へお問い合わせください。

主催者の中に、普通救命講習の修了者または医療関係者がいること申請書をメールまたは直接警防課へ。申請書は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可



「こころとカラダの健康教室」 「とももの輪」



固地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

参加者同士で楽しく交流しながら、年間を通して認知症・介護予防のための脳トレーニングや健康体操をします。都合の良い日時に直接会場へ。詳細は、海老名市社会福祉協議会 ☎(235)0220 へお問い合わせください。

日場左表のとおり市内内在住の65歳以上の方定先着8～15人程度費無料持上履き(スリッパ不可)、飲み物他5月9日(月)以降に文化会館駐車場を利用する場合は駐車場代が必要で

令和4年度国民年金保険料 学生納付特例制度の申請を

国保医療課 ☎(235)4596
厚木年金事務所 ☎(223)7171

在学期間中の国民年金保険料を社会人になってから納付できる学生納付特例制度の今年度の申請を4月1日(金)から受け付けます。申請は毎年度必要です。日本年金機構神奈川事務センター(〒220-8557住所不要)への郵送手続きを推奨しています。来庁する場合は国保医療課へ電話で予約してください。詳細は、同課へお問い合わせください。

内科の夜間急患診療 受付時間を変更

海老名市急患診療所(海老名市医療センター内) ☎(231)1912

海老名市急患診療所(さつき町41)の夜間の急患診療を当面の間、次のとおり変更して受け付けます。

【当面の間の受付時間】

(月)~(金)19時~21時
(土)18時30分~20時
(日)祝18時~20時30分

産婦健康診査の費用助成を 開始

こども育成課 ☎(235)7885

ことし4月1日(金)以降に出産した方を対象に、産婦健康診査の費用を助成します。妊娠届出書提出時に、窓口で費用助成券を交付します。すでに妊娠届出書を提出した対象の方には順次発送しています。詳細は、こども育成課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

【助成対象】産婦健康診査受診日時点で市内に住民登録がある方

【助成回数】産後2週間と4週間の2回
【助成額】1回上限5,000円

火災予防に係る各種手続き 電子申請が可能に

予防課 ☎(231)0948

4月1日(金)から、消防法で義務付けられている各種手続きが、スマートフォンやパソコンからマイナポータルの「ぴったりサービス」を利用して申請できます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

お知らせ

4月6日~15日は 「春の全国交通安全運動」

地域づくり課 ☎(235)4789

「安全は心と時間のゆとりから」「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」をスローガンに、春の全国交通安全運動を実施します。また、4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。正しい交通マナーとルールを実践しましょう。

福祉タクシー券の交付

障がい福祉課 ☎(235)4813

交付場所は次のとおりです。対象となる障がいの等級などは、障がい福祉課へお問い合わせください。

日時 4月1日(金)~5日(火)(土午後・日除く) / 市役所エントランスホール、6日(水)以降 / 市役所1階8番窓口(閉庁日除く) 障害者手帳・特定医療費(指定難病)医療受給者証・令和3年度福祉タクシー券の余り

ごみ集積所を 清潔に保ちましょう

環境政策課 ☎(235)4923 資源対策課 ☎(235)4922

新生活が始まる4月は資源物やごみの排出量が多くなる時期です。ごみ集積所を清潔に保ち、気持ちよく利用できるよう、ルールを守って排出しましょう。

99%以上は適正に管理

現在、市内には約3600カ所のごみ集積所があり、1カ所あたり4~20世帯が利用しています。99%以上のごみ集積所は適正な管理の上、清潔に利用されていますが、ルール違反のごみが多い集積所も一部あります。



管理が行き届いていない ごみ集積所の特徴

「ルール違反のごみで集積所が占拠されている」「不法投棄が増えている」など、市に相談や苦情が寄せられることがあります。このようなごみ集積所には、「清掃当番や管理者がいない」「交通量の多い道路沿いにある」「利用世帯が多く、利用者が把握できない」という特徴があります。

清潔に保つために

ごみ集積所は、管理者や利用者が維持管理を行います。清潔に保つために個人とグループそれぞれができることを行いましょう。

個人ができること

- 分別を徹底する。
- 決められた曜日の8時30分までに排出するなど、ルールを守る。
- 決められたごみ集積所を利用する。

グループができること

- 清掃当番を決める。
- 「本日の収集は終了しました」の札を掛ける。
- 折り畳みボックスや飛散防止ネットを設置する。

市の対応

必要に応じて啓発看板の配布などを行います。管理が改善されず、収集業務に支障をきたすと市が判断したときは、注意・指導・警告の3段階で改善を求めることがあります。

公園に行こう!



現在市内には大小合わせて180カ所の公園などがあります。お出掛けのときは、感染症対策を忘れずに。

中新田五反田児童遊園

厚木駅から一番近い公園です。コンパクトな公園ながらも見事な一本桜が見られます。

広さ 緑
河原口1-1付近
鉄棒・シーソー



〈広さのめやす〉 小 中 大



国分尼寺公園

少し奥まった場所の落ち着いた公園です。階段を上ると海老名駅西側の開発エリアが一望できます。

広さ 緑
国分北1-2付近 滑り台・ブランコ・鉄棒・ジャンブルジム・砂場・乗り物・健康遊具

家庭系燃やせるごみ搬入量 制度開始前との比較

環境政策課 ☎(235)4923

令和3年10月~ 令和4年2月	6,710.93 t
平成30年10月~ 平成31年2月	8,077.89 t
比較	- 16.9 %

出し方が分からないときに 活用しましょう

ごみ分別辞典サイト 「ごみサク」

ごみ・資源の分別方法が検索できるサイトです。



冊子「資源とごみの 分け方・出し方」

分別方法を詳しく掲載した冊子です。環境政策課などで配布しています。



催し

「世界自閉症啓発デー」
「発達障害啓発週間」パネル展

障がい福祉課 ☎(235)4813

「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」を周知するため、パネル展を開催します。期間中は、あゆみ橋を青色にライトアップします。期 4月1日(金)～8日(金)(土午後・日除く)。最終日は12時まで。場 市役所エントランスホール

「広報えびな」を
いつでもどこでも

シティブロモーション課 ☎(235)4574

無料アプリ

マチイロ

無料サイト

「マイ広報紙」



EBINA Facebook



行政情報のほか、海老名の旬の
情報をお知らせしています。
ぜひ、ご覧ください。

海老名市フェイスブック

検索

生産緑地地区の追加指定を
受け付け

都市計画課 ☎(235)9391

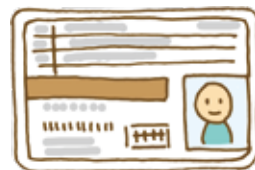
生産緑地地区制度は、市街化区域内の緑地や農地を保全するための制度です。指定されると税制面で優遇がある一方、土地利用の制限があります。指定には調査が必要です。申込用紙を直接都市計画課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月31日(火)締め切り

令和4年度優良運転者の
自主申請

海老名市交通安全協会事務局 ☎(232)3355

優良運転者を表彰するための自主申請を受け付けます。

期 4月1日(金)～5月20日(金)(土日祝除く) 海老名市交通安全協会会員で15年・20年無事故無違反の方 運転免許証・印鑑・交通安全協会会員証・証明手数料670円 直接海老名市交通安全協会事務局(大谷北1-5-3)へ



窓口混雑状況配信サービス

窓口サービス課 ☎(235)4869

市役所窓口の混雑状況をリアルタイムで確認できます。



ビナスポ
お試し体験会



地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

ストレッチとマシンが体験できます。 5月19日(木)13時30分～15時 場 市市民活動センタービナスポ 市内在住の65歳以上の方 定7人 無料 電話で地域包括ケア推進課へ。4月18日(月)締め切り 応募多数の場合は抽選。駐車場を利用する場合は駐車場代が必要です



史跡ガイド養成講座(全5回)
～歩いて学ぶ海老名の歴史～

教育総務課 ☎(235)4925

海老名の歴史や文化財の魅力を発信する人材を養成する講座です。

【座学】5月9日・23日(月)・6月6日(月)13時30分～16時30分 【屋外】5月16日・30日(月)9時～12時 場 文化会館351多目的室、史跡相模国分寺跡・史跡秋葉山古墳群など 全5回参加できる方 先着20人 海老名ガイド協会会員・市教育委員会職員 費2,000円(資料代) 4月2日(土)から、海老名ガイド協会・福井 ☎234・7879 ①afukui385@grace.ocn.ne.jpへ

「市民文化芸術祭」
音楽部門出演者

文化スポーツ課 ☎(235)4797 ②(233)9118

ことしから「市民音楽祭」と「市民文化祭」を「市民文化芸術祭」として10月に開催します。先行して音楽部門の出演者を募集します。ジャンルはより幅広く、個人の申し込みが可能になりました。

日 10月9日(日) / 器楽・合唱・邦楽の団体、29日(土) / 軽音楽ほか、30日(日) / 器楽・声楽・邦楽の個人、軽音楽ほか 場 文化会館大ホールほか 市内在住・在勤・在学および市内で活動している団体または個人 費1人200円(大学生100円)。海老名市文化芸術協会会員・高校生以下・伴奏者は無料 市・海老名市文化芸術協会 4月1日(金)から、申込用紙を郵送・ファクスまたは直接文化スポーツ課へ。市ホームページからも可。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。30日(土)締め切り。窓口は28日(木)締め切り 代表者は5月と9月の説明会に出席が必要。音楽部門以外の参加団体は、本誌5月1日号で募集します



公共施設再編計画改定に係る
市民ワークショップ構成員

宮繕課 ☎(235)8451

活動内容は公共施設の現状や課題、将来のあり方の意見交換です。任期中の(土)日に5回行います。詳細は、市ホームページをご覧ください。

日 5月8日(日)～10月30日(日) 市内在住・在勤・在学の16歳以上の方 定6人 電話で宮繕課へ。市ホームページからも可。4月18日(月)締め切り 応募多数の場合は抽選。謝礼品あり

広報えびな 点字版・音声版

障がい福祉課 ☎(235)4813

広報の文字が見えにくい方にお送りします。

後期高齢者医療保険料が変更

国保医療課 ☎(235)4595

後期高齢者医療保険料は2年ごとに見直しをしています。令和4・5年度の年間保険料の上限額は66万円です。保険料は、被保険者全員が均等に負担する「均等割額(4万3,100円)」と、前年の所得に応じて負担する「所得割額〔(総所得金額－基礎控除額(43万円))×8.78%〕の合計額です。

ことしは11月20日に開催
「えびな市民まつり」

えびな市民まつり実行委員会事務局(市民活動推進課内) ☎(235)4794

えびな市民まつりを、11月20日(日)に海老名運動公園で開催します。ことしは市制施行50周年記念プラス1事業として、前夜祭開催や花火約5,000発の打ち上げを予定しています。詳細は、本誌や市ホームページでお知らせします。

募 集

未病講座

健康推進課 ☎(235)7880

両講座の参加も可。

◆親子でenjoy!

ボクシングエクササイズ

ボクシングの基本動作を生かしたエクササイズです。

日 5月14日(土) 市内在住の小学生と保護者の2人1組 定先着15組 倉永丈雄氏(プロボクサー)

◆今日からできる腸活プログラム(全2回)

免疫力を高める腸活を、座学と実技で学びます。

日 5月30日(月)、6月1日(水) 市内在住の20歳～49歳の方 定先着20人 吉川麻実氏(ヨガインストラクター)

※共通事項

時 9時30分～11時30分 場 えびなこどもセンター多目的室(大) 無料 4月12日(火)から、電話または直接健康推進課へ

お知らせ

海老名市パートナーシップ
宣誓制度を開始

市民相談課 ☎(235)4568

誰もが自分らしく生きられる社会を実現するため、4月1日(金)からパートナーシップ宣誓制度を開始します。互いを人生のパートナーとして宣誓した方に、市が受領証などを交付します。受領証などの交付を受けた方で要件を満たす方は、市営住宅への入居申し込みが可能になります。対象は、市内在住の18歳以上の方で、同性・異性などは問いません。宣誓の手続きは市役所の原則個室で、宣誓書などに署名を行います。手続きは予約制です。詳細は、市民相談課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

傷病手当金の支給
対象期間を延長

国民健康保険 国保医療課 ☎(235)4594
【後期高齢者医療制度】
神奈川県後期高齢者医療広域連合 ☎0570(001)120

傷病手当金の支給対象期間が6月30日(木)まで延長されました。傷病手当金は、国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または疑いの症状で連続して4日以上のお休みを取得し、その期間に無給または減給となった場合に支給される給付金です。支給には要件があります。詳細はお問い合わせください。

子育て世帯への臨時特別
給付金支給対象が拡大

国保医療課 ☎(235)4823

18歳以下の児童1人につき10万円が支給されています。支給対象に、離婚や別居・海外からの帰国などを理由に受給できなかった方が追加されました。元配偶者などから対象児童分の金額を受け取っている方は対象外です。受給には申請が必要です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

海老名の農業が続いていくために 海老名市農業支援センターを設立



☎ 農政課 ☎ (235) 8539

将来にわたる海老名の農業振興や農地保全に取り組むため、市が中心となって「(一社)海老名市農業支援センター」を設立しました。生産者やJAをはじめ、農業を始めたい人や商業・福祉・教育分野などをつなぐ役割を担います。元気で魅力的な海老名の農業が続くために活動していきます。

「農業を始めたい」「農地を使ってほしい」などの相談は、お気軽に海老名市農業支援センターへ。

【場所】市役所5階

【電話・FAX】(233) 7561



担い手確保

- かながわ農業アカデミーと連携した就農希望者の掘り起こし
- 就農初期費用や、市外からの就農者に対する家賃補助
- 独立就農に向けた雇用や、就農に関する総合的な相談対応



農地保全・活用

- 新規就農者などへの農地マッチング
- 遊休農地などを活用した収穫体験やイベントの実施



地産地消推進

- 市内の大型小売店などと連携した海老名産農産物の販売強化
- 学校給食などでの海老名産農産物の使用拡大や、加工品開発への取り組み



世帯数と人口

〈令和4年3月1日現在〉

世帯数

59,571世帯
(58,710世帯)

人口

137,575人
(136,916人)

男 69,104人
(68,761人)

女 68,471人
(68,155人)

※()内は前年同月
(令和3年3月)の値

今月の納税・納付

〈納期限5月2日月〉

- 清掃手数料[2月・3月]
- 市営住宅使用料[4月]
- 保育所保育料[4月]

納付は、口座振替が便利です。

今号の題字

えびな

何回も練習して、文字のバランスをよくしました。

今泉小学校 井手あかりさん(10歳)



編集
雑記

新年度の始まりです。この季節特有のなんだかせわしない気持ちの中、少し立ち止まって周りを見渡してみました。そこには青い空と色鮮やかな花々。コントラストがあまりにもきれいで、今年度も頑張ろうという気持ちになりました。市内を散歩して、気分転換をするのもいいですね。(す)